

第 293 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 25 年 7 月 2 日 (火) 11:50~13:20
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] K-mix RADIOKIDS
[放送日時] 平成 25 年 5 月 23(木) 15:08~18:55
[出演者] DJ Roni
4. 出席者
[委員] 委員長 出口泰規 委員 木宮敬信 委員 山本りさ
[会社] 代表取締役社長 祐嶋繁一
常務取締役 上野豊
放送本部長兼編成制作部長 久保田克敏
編成制作部次長 安田信章
編成制作部副部長 寺田和史

5. 事務局報告

- 役員の異動、担務の変更について
- 設備更新の実施状況、予定について
- 放送再免許の申請について

6. 番組審議

[対象番組] K-mix RADIOKIDS

[放送日時] 平成 25 年 5 月 23(木) 15:08~18:55

[番組内容] 音楽の力を信じ、パワフル&ナチュラル・トークでリスナーに語りかける DJ Roni が静岡の夕方を彩る。番組はこれまで同様リスナーとのコミュニケーションを重視しつつも音楽面での発信力をアップ。子供時代の心を忘れない Positive & Active Mind を持ち続けているラジオが大好きな人達に向け、好奇心や遊び心、元気さを刺激する“ちょっとだけカッコイイ”番組をお届ける。

[聴取・合評での主な意見]

木宮委員 声質というよりしゃべり方やスタンスに男性的要素がある。中身の無い話を軽いテンポで押し切っていく、という感じがする。「ウザイ」と思われがちの部分もある。話のテンポが早いので、聴いていて忙しい感じがし、疲れる。決められた時間の中で、たくさんしゃべろうという感じだが、もう少し間を取ってしゃべって欲しい。こうした流れの中でどれく

らのリスナーがついてきているのか心配でもある。敢えてリスナーを煽ったり、上から接している、という感じがして、リスナーの横に立つというスタイルではない。クイズのコーナーは、3月までの高橋正純さんのスタイルと同じだが、中身としてはおもしろくない。Roniさんのキャラクターが浸透していき、彼女のことを好きな人が番組のファンになっていく、というのが当面の目標になるのだと思う。彼女にはまだたくさん引き出しがあると思うので、そこに期待をしたい。番組意図としては「ちょっとだけカッコイイ」ということだが、Roniさんは三枚目で「ちょっとだけ格好悪い」という感じだ。彼女よりも年齢の若い同性にうけるキャラクターだと思う。今日は彼女のトークの部分を中心に試聴したが、実際の放送ではいろいろなコーナーがあり、曲がオンエアされ、別の出演者も登場し、全体的に彼女のキャラクターは中和されているという感じもある。

山本委員

運転しながら聴くことが多い番組だが、このテンポ感は運転しながら聴く感じの番組ではない。この雰囲気にはいい面と悪い面の両方がある。番組冒頭で自分の母親の話をしているあたりは、親しみが持てる。リスナーのラジオネームを呼び捨てにしているが、彼女のキャラクターなら許せるというところか。リスナーからの下向きなメッセージに対し、前向きな気持ちにさせるような対応の仕方がよい。リスナーと一緒に番組を楽しんでいるという感じがする。クイズのコーナーはボケばかりで疲れる。

出口委員長

Roniさんのしゃべりは先を急いでいるような感じがする。夕方というよりは夜のDJのテンポだ。リスナーのメールを読んでいるのか、彼女のトークなのか判別し辛い。しゃべり方がラフすぎて、友達としゃべっている感じがする。そのラフさがところどころ不快感を覚える。もう少し「リスナーはお客様」という感覚を持ってしゃべるべき。実際の放送では音楽が掛かるとほっとする。

会社サイド

前回（第292回）では、パーソナリティのコンビネーションについてはいい評価もいただきましたが、トークのメリハリなどについてご意見をいただきました。今後の番組制作の参考とさせていただきます。今回（第293回）ご指摘いただきました点につきましても、今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

7. 次回開催日 平成 25 年 9 月 3 日 (火) 11:50~13:30 を予定

以上

番組審議会委員長

出 口 泰 規